

編集後記

今回お届けした号では、住民と行政が共働で取り組んだ矢作川支流の岩本川の自然再生の取り組みが報告されています。また、豊田市南部の排水路で人工的な深みを造成して、魚類の生息場所を創出した事例も掲載しました。こうした地域の川の再生が他の水域にも広がっていくよう、我々も協力を続けていきたいと思えます。

2019年3月
矢作川研究編集委員会